提供 インターナショナル・プロモーション㈱

映画史上に輝く絢爛たる面白さ！
ヒッチコック・サスペンス最高の傑作！

世界を揺るがす大事件！
核心に迫る海外特派員！
そこに待ちうけていた謎は？
アッと驚くスリル！サスペンス！
壮大なスケールで叩きつける
スパイ・アクション！

アルフレッド・ヒッチコック監督《日本初公開》

海外特派員

FOREIGN CORRESPONDENT

ジョエル・マクリー／ラレイン・デイ／ハーバート・マーシャル／ジョージ・サンダース／音楽〈アカデミー賞9回受賞〉アルフレッド・ニューマン／製作〈アカデミー賞4回受賞〉ウォルター・ウェンジャー

ヒッチコック・サスペンスの鮮烈な衝撃！
スパイ・アクションの最高傑作
遂に日本上陸！

FOREIGN CORRESPONDENT

海外特派員

〈日本初公開〉

■スタッフ

製　作……ウォルター・ウェンジャー
監　督……アルフレッド・ヒッチコック
音　楽……アルフレッド・ニューマン

■キャスト

ジョン・ジョーンズ……ジョエル・マクリー
キャロル・フィッシャー……ラレイン・デイ
ステファン・フィッシャー……ハーバート・マーシャル
フォリオット……ジョージ・サンダース

“ヒッチコックの最高傑作”

スリラー映画の巨匠アルフレッド・ヒッチコックの最高傑作が遂にやって来た。第2次大戦前夜。ニューヨーク，ロンドン，アムステルダムという3大都市を背景に，壮大なスケールで次々と起る謎の事件。背後にあるのはドイツの陰謀かアメリカの策略か。事件を追う海外特派員は次々と死の恐怖に襲われる。謎の正体は何か。あっと驚く意外な解決まで二重三重のドンデン返して息もつかせぬ面白さが連続する。

“これがヒッチコックだ！　サスペンスが目印！”

全篇がこれ追跡と逃亡と云うサスペンスの連続「北北西に進路をとれ」，鳥が人間を襲うスリラーの傑作「鳥」。

一作ごとに見せる斬新な手法と無類の面白さでヒッチコック映画に魅せられた人々は数限りない。

そして今，欧米ではヒッチコックの作品が連続上映されて一大ブームを巻き起している。そんな中でいよいよ日本でも未公開の傑作「海外特派員」「バルカン超特急」「第3逃亡者」が遂に連続登場する。その第一弾がこの「海外特派員」。

この映画はアメリカに渡ったヒッチコックが「レベッカ」に続いて作った本格的アクション・スリラー。

第1の名場面　“新聞記者を襲うミステリー”

新聞記者のジョーンズはロンドンへ飛んだ。最初に会った人物は戦争反対者のバン・メアだった。しかし，バン・メアは雨の降るアムステルダムで何者かに射たれた。雨傘の波の中を逃げる犯人——。

それをロング・ショットのカメラが追う。電車，車，傘を使って見事にスリルを盛り上げるうまさ。

第2の名場面　“犯人を追いつめるたびに出会う二重三重の謎”

犯人を水車小屋に追いつめたジョーンズがそこで見たものはなんと殺された筈のバン・メア。次々と重なるミステリーとどんでん返しの謎。殺された人物はだれ，謎をとくごとにジョーンズには身の危険がせまって来る。特にアムステルダムのホテルで殺人鬼の手を逃れる場面のサスペンスはすごい。

第3の名場面　“高塔からつき落されたのは誰？”

高層ビルの展望台に上ったジョーンズ。その彼に魔の手が……。豆つぶのようにころげ落ちる人影。殺されたのは誰？　指令したのはまったく意外な人物だった。

第4の名場面　“映画史上名高い遭難シーン”

クライマックス。謎の人々をのせた飛行機は海中に墜落する。その撮影方法は今だに謎とされている程の凄さ。

飛行機は空から海中に突っこむ。コクピットのフロントガラスが割れ，水が一挙に侵入してくる。

この場面機内から据え置きカメラでワンカットのまま撮っているのだが，まさにヒッチコックならではのスリルの醍醐味。

またイタズラ好きのヒッチコック，各所でトリックの種をまきそれが必ずスリルの花を絢爛と咲かせる。もう一つの楽しみはそのユーモア。洗練された会話が随所に飛びかう。いわばこの映画ヒッチコック映画の面白さを全部そろえているのである。

製作はアカデミー賞4回受賞のウォルター・ウェンジャー(「駅馬車」)。音楽は(「慕情」)を始め9つのアカデミー賞に輝くアルフレッド・ニューマン。

主演の海外特派員にはジョエル・マクリー(「昼下りの決闘」)，恋人キャロルにラレイン・デイ(「紅の翼」)。事件の鍵を握るキャロルの父にハーバート・マーシャル(「白昼の決闘」)。

1940年度作品／上映時間2時間

●お得な特別鑑賞券￥900発売中〈大人1200円・学生1000円のところ〉

前売券は日劇文化/各プレイガイドで発売中　団体・職域鑑賞は㈱ウイズダム(563)6043へ

9月11日(土)よりロードショー!!

平日		12:00	2:20	4:40	7:00
日・祝	10:20	12:30	2:45	5:00	7:15

日劇地下 **日劇文化** (201) 2111